

概要版

# 第4期筑紫野市 障がい者福祉長期行動計画

令和6年4月  
筑紫野市



## ✿ 計画策定の趣旨

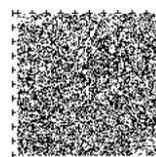
本市では、平成30年3月に「第3期筑紫野市障がい者福祉長期行動計画」を策定し、だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して、各種障がい福祉に関する施策を推進してきました。

今回、「第3期筑紫野市障がい者福祉長期行動計画」計画期間が終了することから、本市における障がい者施策の基本指針として総合的な視点から施策の体系化を図るとともに、障がい者福祉の充実に向け、各種施策の方向性を明らかにした新たな計画として「第4期筑紫野市障がい者福祉長期行動計画」を策定しました。

## ✿ 計画の期間

本計画の期間は、令和6年度から令和11年度までの6年間とします。

おんせい  
音声コード



## ✿ 計画の基本理念

障がいのある人が住みなれた地域で自立し安心して生活し、個人の尊厳やその人らしい生き方が尊重されるよう、本計画の基本理念を下記の通りとします。

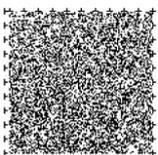
### 基本理念

## 地域と支え合う 共生社会のまちづくり ちくしの ～だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり～

## ✿ 計画体系

基本理念	基本目標	基本施策
地域と支え合う 共生社会のまちづくり だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり	1. 相互に理解し、共に生き、支え合う地域福祉を推進する ～啓発・地域福祉活動～	①障がいを理由とした差別の解消の推進 ②交流活動の推進 ③福祉教育の充実 ④重層的な支援体制の構築 ⑤小地域福祉活動の推進
	2. 自立生活を支援する福祉サービスを推進する ～福祉サービスの充実～	①情報提供手段の整備・相談支援体制の充実 ②在宅福祉サービスの充実 ③居住系サービスの推進 ④精神障がい者施策の推進 ⑤発達障がい者施策の推進 ⑥障がい福祉人材の確保・定着
	3. すこやかな自立生活を支える暮らしを支援する ～保健・医療体制の充実～	①保健・医療体制の充実 ②難病患者施策の推進
	4. 子どものすこやかな発達を支援する ～療育・保育・教育の環境づくり～	①発達・療育支援環境の充実 ②保育・教育環境の充実 ③切れ目のない支援の仕組みづくり
	5. 地域での参加をうながす ～生涯学習の充実及び社会参加の充実～	①生涯学習の推進 ②生涯スポーツ活動の推進 ③情報コミュニケーション支援の充実
	6. 個々の状況に応じた就労支援を行う ～雇用・就労の促進～	①障がいのある人の就労に対する理解促進 ②多様な雇用・就労の促進 ③就労定着支援
	7. 地域で安心して暮らせる環境づくりを支援する ～福祉のまちづくり～	①福祉のまちづくりの推進 ②交通移動サービスの推進 ③住宅環境整備の推進 ④防犯・防災対策の推進 ⑤虐待防止の推進 ⑥交通安全体制の充実

おんせい  
音声コード



## 基本目標 1. 相互に理解し、共に生き、支え合う地域福祉を推進する ～啓発・地域福祉活動～

<関連するSDGsの目標>



- 「障害者差別解消法」や合理的配慮の提供について周知啓発を行います。
- 市や地域の講座や各種行事、スポーツ大会等を通じて障がい者と多くの人との交流を図ります。
- 子どもから大人まで多くの市民を対象にした福祉教育の充実を図ります。
- 地域や障がい者団体等の関係機関の活動を支援し、相談がしやすい環境の整備を図ります。
- 共生社会の実現に向けて、関係機関と連携して地域の生活課題や福祉課題を共有し解決できる仕組みづくりを目指します。

## 基本目標 2. 自立生活を支援する福祉サービスを推進する ～福祉サービスの充実～

<関連するSDGsの目標>



- 障がいの特性に応じた情報提供の充実と相談窓口の周知、各相談窓口及び関係機関の連携の強化を図ります。
- 安定した障がい福祉サービスの提供とニーズに応じた生活支援策の充実を図ります。
- 障がいの状態や生活状況等に応じた安心して暮らしができる居住・生活の場の確保に努めます。
- 精神障がいや精神障がい者に対する理解促進のため、市民の精神疾患に対する正しい知識や情報の普及・啓発を行います。
- 発達障がいに対する市民全体への正しい理解の普及・啓発を行います。
- 福祉を担う人材の確保・定着に向けて、関係機関が協力して取り組みます。

## 基本目標 3. すこやかな自立生活を支える暮らしを支援する ～保健・医療体制の充実～

<関連するSDGsの目標>



- 障がいの要因となる疾病等の予防のため、医療機関などと連携し早期発見・治療、早期療育に努めるとともに、各ライフステージに応じた心と身体の健康づくり活動を支援します。
- 難病患者及び家族がもつ様々なニーズに対応したきめ細やかな相談や適切な医療やサービスにつながるよう、関係機関と連携し、体制を強化します。

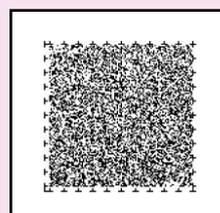
## 基本目標 4. 子どものすこやかな発達を支援する ～療育・保育・教育の環境づくり～

<関連するSDGsの目標>



- 障がいの特性や一人ひとりの子どもの状況に応じてきめ細かに支援し、障がいや発達に課題のある子どもの保育・療育のために、保育体制や療育体制を充実します。
- 幼少期から障がいの有無にかかわらず、全ての人が互いを理解しともに学ぶ教育を進めます。
- 医療、保健、福祉、教育などの専門機関との連携を強化し、療育・保育・教育の切れ目のない支援を行える環境を整えます。

おんせい  
音声コード



## 基本目標 5. 地域での参加をうながす ～生涯学習の充実及び社会参加の充実～

<関連するSDGsの目標>



- 障がいのある人の各種文化・芸術サークル等を支援します。
- 障がいのある人がスポーツに親しむ機会を拡大し、障がい者スポーツの普及・振興のための指導員の育成に努めます。
- ICTや福祉用具による情報提供体制の整備に取り組みます。

## 基本目標 6. 個々の状況に応じた就労支援を行う ～雇用・就労の促進～

<関連するSDGsの目標>



- 障がいや障がいのある人への理解や就労環境の改善促進のための啓発活動を行います。
- ハローワーク等と連携し、労働環境の改善、職場・職種開発等働く場の拡大や環境の改善を働きかけ、安定した雇用ができるよう努めます。
- 障がいの特性を踏まえた直接的・専門的な援助を行う障害者就業・生活支援センター（通称：なかぼつ）と連携し、一般就労者の定着を支援します。

## 基本目標 7. 地域で安心して暮らせる環境づくりを支援する ～福祉のまちづくり～

<関連するSDGsの目標>



- ユニバーサルデザインの考え方に基づくバリアフリー化を働きかけます。
- 重度障がい者に対する福祉タクシー利用券の交付等、各種制度の周知に努めます。
- 障がいのある人の身体状況や家族の介護に配慮した住環境の整備のための各種改修費用を助成します。
- 障がいのある人の防犯・防災に関する知識の普及と意識向上を図るための啓発に努めるとともに、日常の見守りや災害等緊急時の体制整備に努めます。
- 障がい者に対する虐待を発見した人は速やかに市町村への通報義務があることについて、周知徹底を図ります。
- 障がい種別のニーズの違いに配慮しつつ、利用しやすい標識等の整備充実を図ります。

---

第4期筑紫野市障がい者福祉長期行動計画 概要版

令和6年4月

筑紫野市 健康福祉部 生活福祉課

〒818-8686 福岡県筑紫野市石崎 1-1-1

TEL：092-923-1111 FAX：092-923-5230

---

おんせい  
音声コード

